

この作品は、フルスクリーン表示でお楽しみ頂けます。

※「Esc」キーを押すと、フルスクリーン表示が解除されます。

<手順>

- マウスを左クリックで1 ページ進み、右クリックで、1 ページ戻ります。
キーボードでは右矢印キーで1 ページ進み、左矢印キーで1 ページ戻ります。

- コミック編の表示の際、お使いのモニターによっては原稿の上下が切れて表示される場合があります。その際は画面をスクロールしてご覧下さい。

- 「Esc」 キーを押すと、フルスクリーン表示が解除されます。

以上をご理解した上で、作品をお楽しみ下さい。

警告

本作品は、架空の成人男性同士の恋愛と、
激しい性的描写を含む
「成人向け」の内容となっています。

**18歳以下の閲覧とデータの所有、
18歳以下への閲覧の要求は厳禁です。**

自己管理を徹底なされます様、重ねてお願い申し上げます。

海 桜

【体験版】

十年の年月を振り返れば
さほど時間は経っていない様にも思える

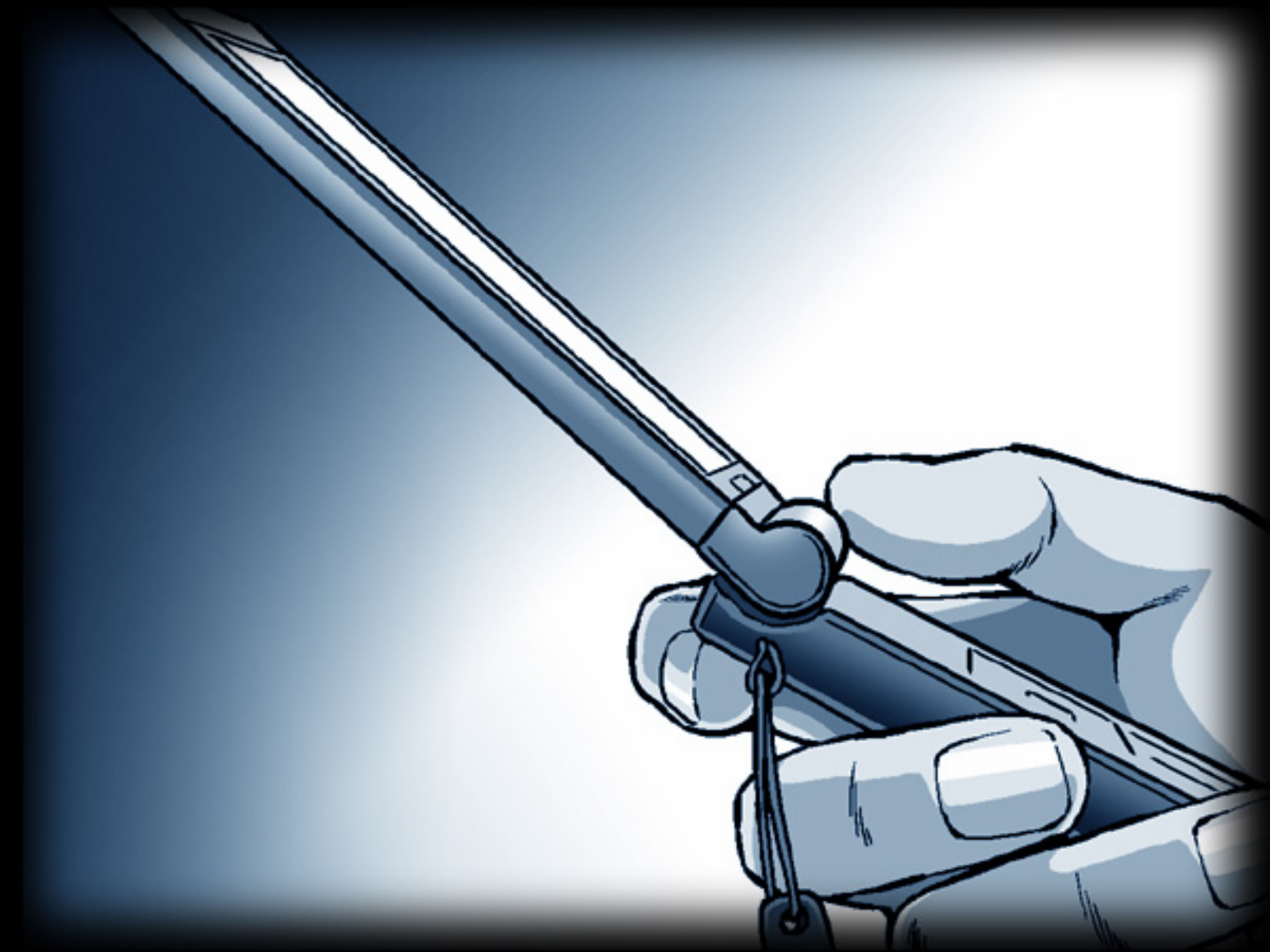
共に身を固め、子も生まれ、
一番に守るべき掛け替えの無い家族を持った。

それでも

お前との記憶は 消す事は出来ない

肌を軋ませて抱いたあの日から

その記憶は何時までも 薄れる事は無い……



出逢いから十年

突然鳴り出した携帯

“
逢いたい” と呟く声

蘇る熱い肌の記憶

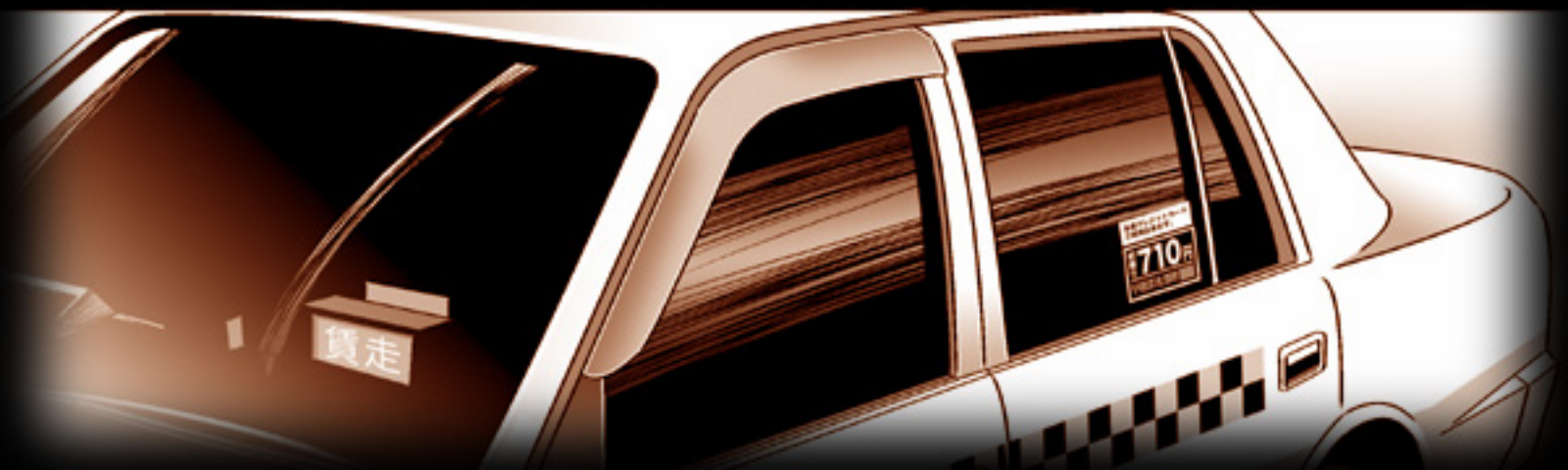
一度は別れた俺達が

冬の港町で再会した
あの日に……





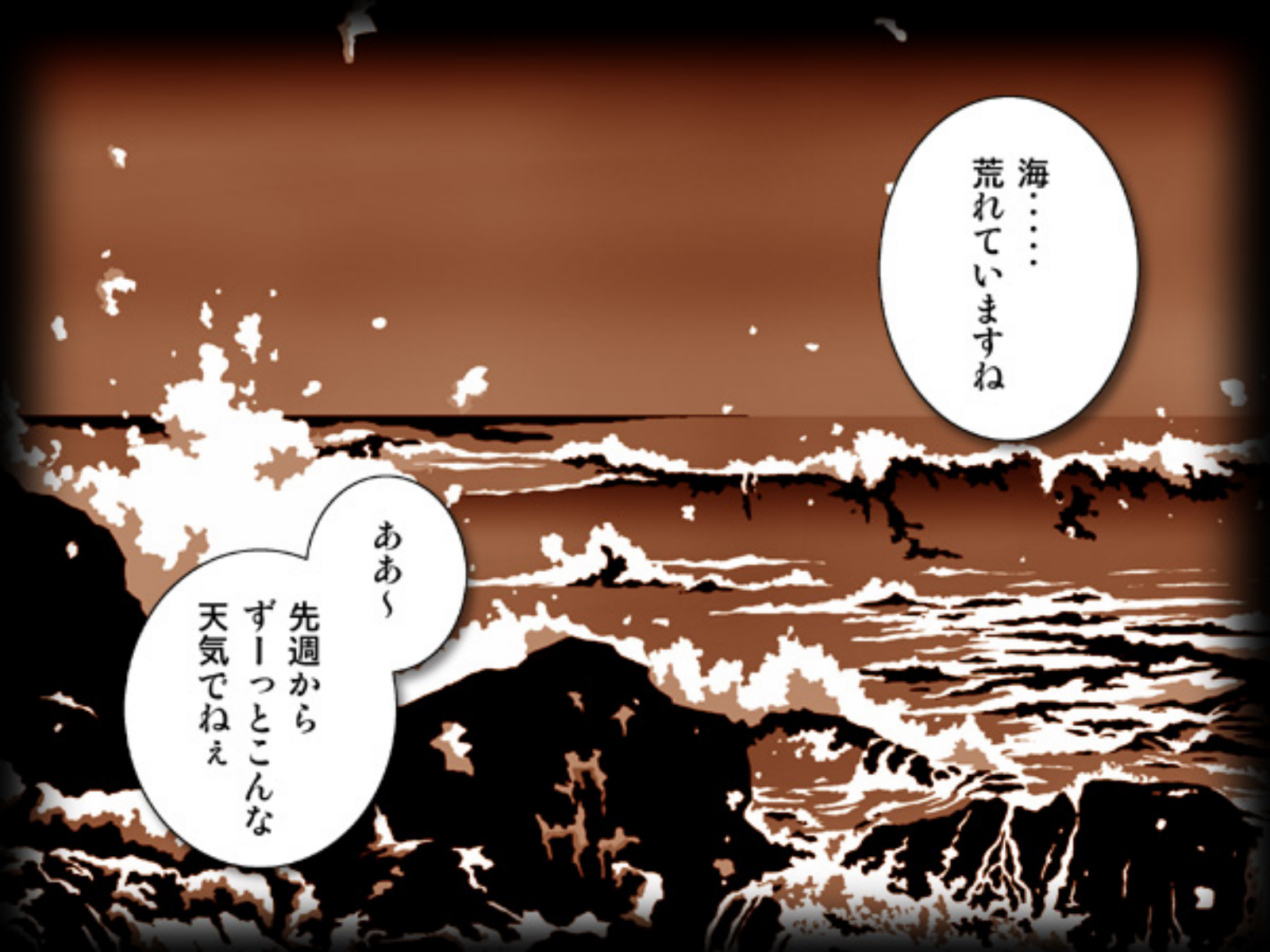
「今・・・ 駅に着いた これからタクシーで向かう」





「私は エントランスに居ますので……」






海……
荒れていますね

ああゝ


先週から
ずっとこんな
天気ですねえ



今日は特に
風が強くて

朝から波の花が
飛びまくって
大変だよ

波の花…？



冬の日本海の
風物詩みたいな
もんだよ

お客さん
県外から？



…ええ



『 貴方の声が聞けて 嬉しいです……』



最後に その肌に触れたのが

四年も前になるのか……

……
武

ヒュー……




まるで時を止めたかの様に

蓮池さんも

お変わりなく…


お前は 少しも変わっていない



沢山ある…




505



話したい事が

逢いたかった……






ならば
その緊張を

解すまでだ



…んっ



なんだか

緊張して
しまつて…

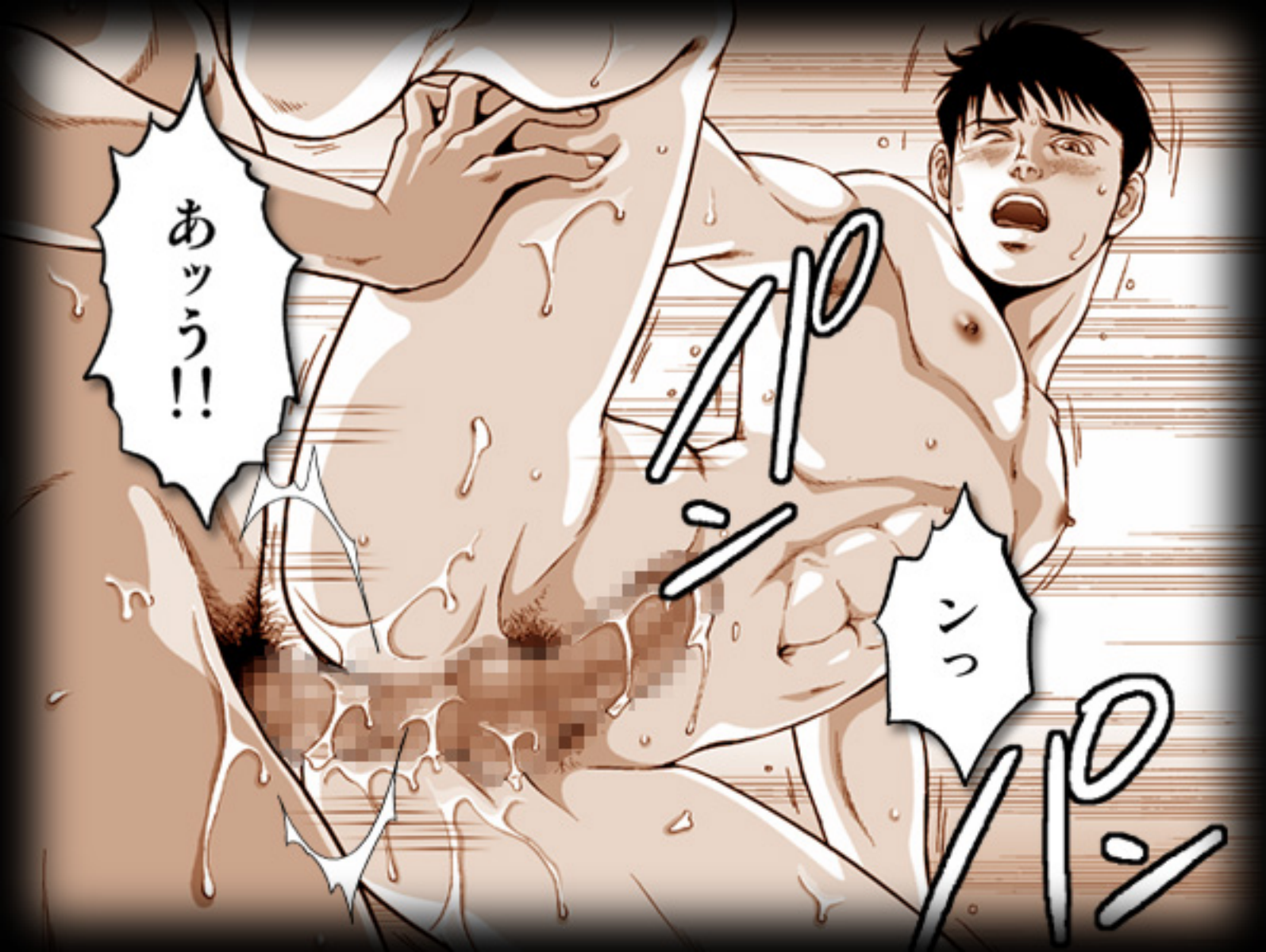


憲司……さん

……ッ

秘められた関係

激しい情交が始まる……

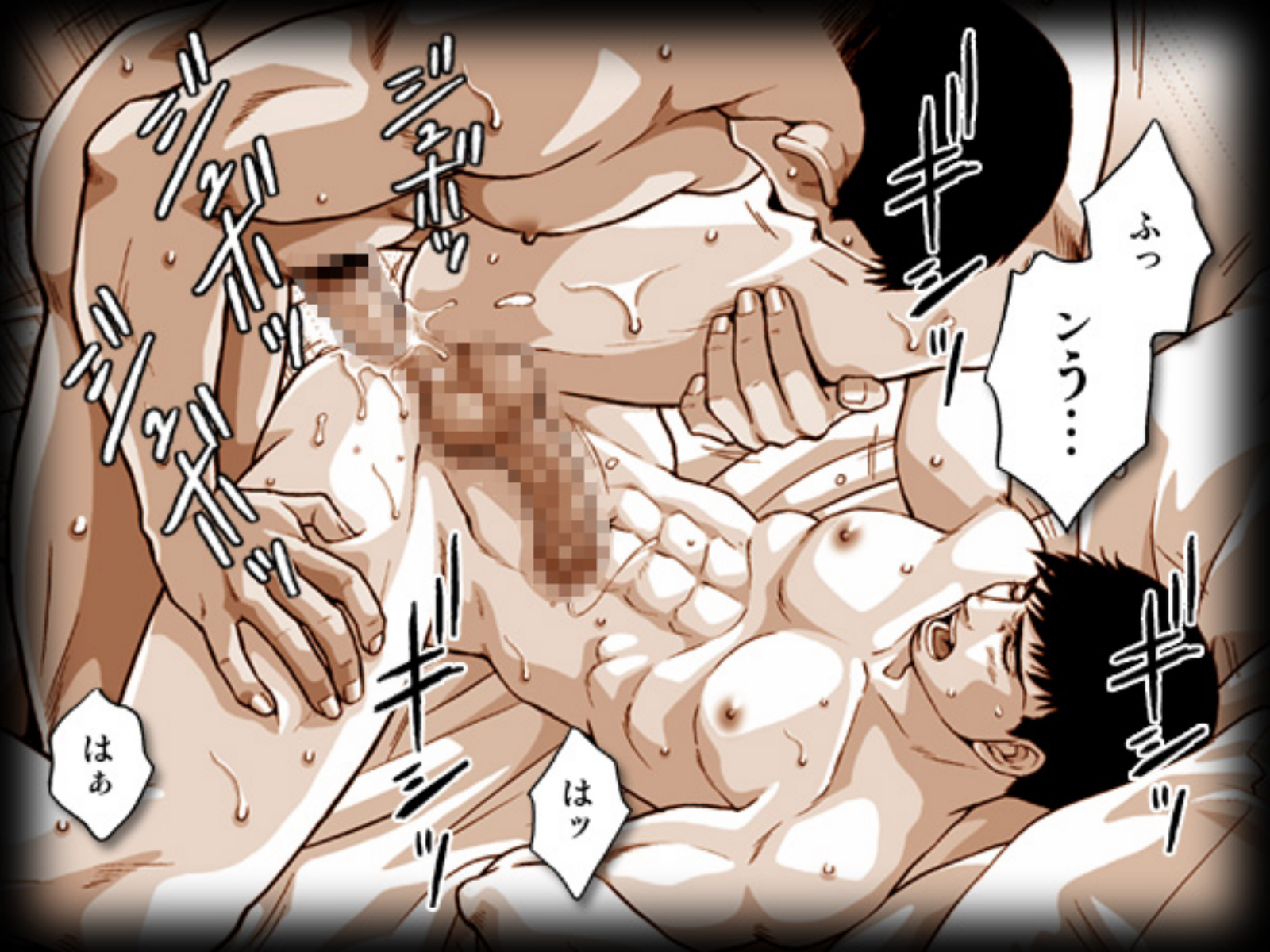


あッう!!

ッ

ン

ッ




こんなにも俺は

本当なら
こうして…

話す事も
無かったんで
しょうね…

お前に飢えていたのか……




二度と来ないと
思っていた
貴方からの電話は

本当に
嬉しかった

でも

またこうして
繋がった事で
これからも…

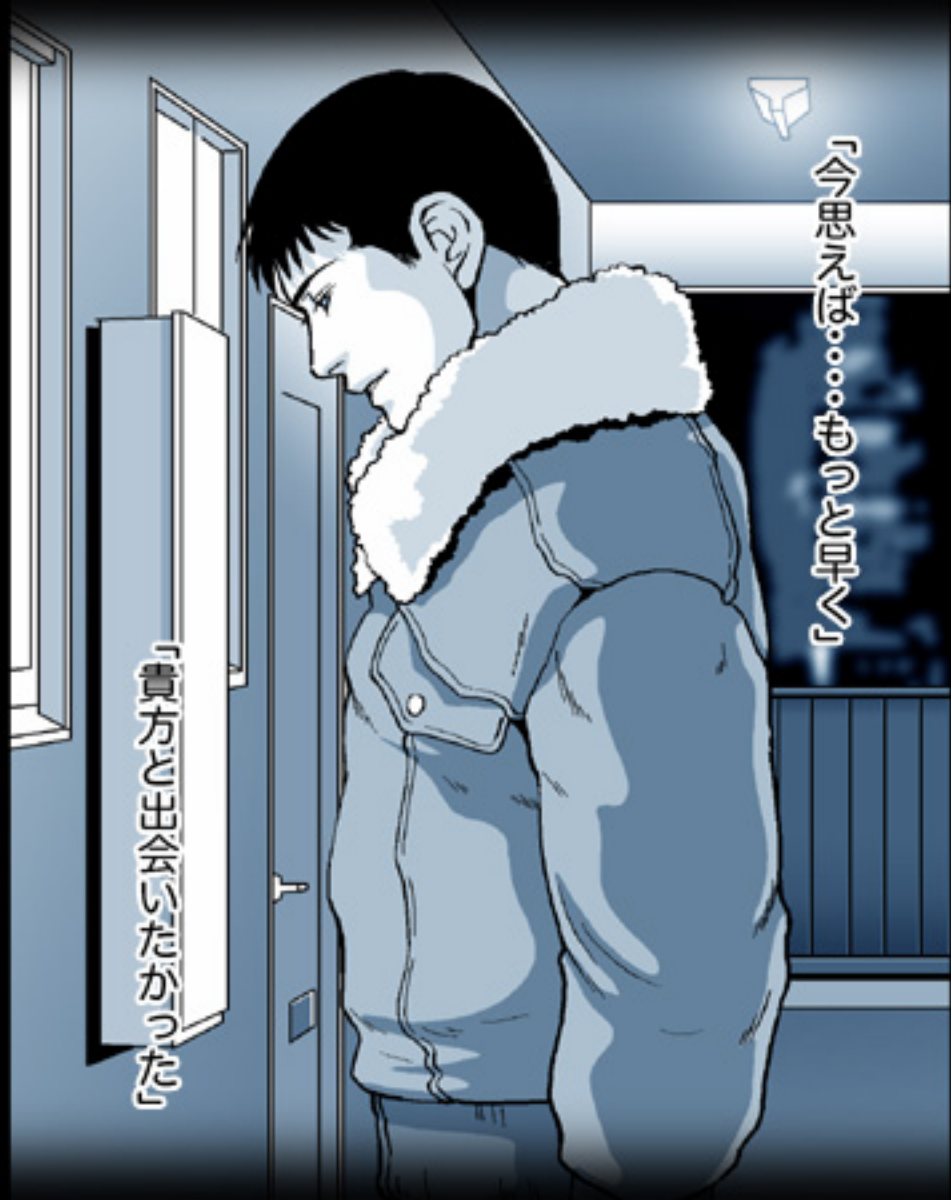


苦しい想いを
しなければ
ならないのかな

…とも

「今思えば……もつと早く」

「貴方と出会いたかった」





時が経てば この熱い想いも

消えて無くなるのだろう……と



「忘れるなんて 寂しいわ…」



離れていても
考える事は同じ

憲司さん…？

…昨日

異動の辞令が
下りた

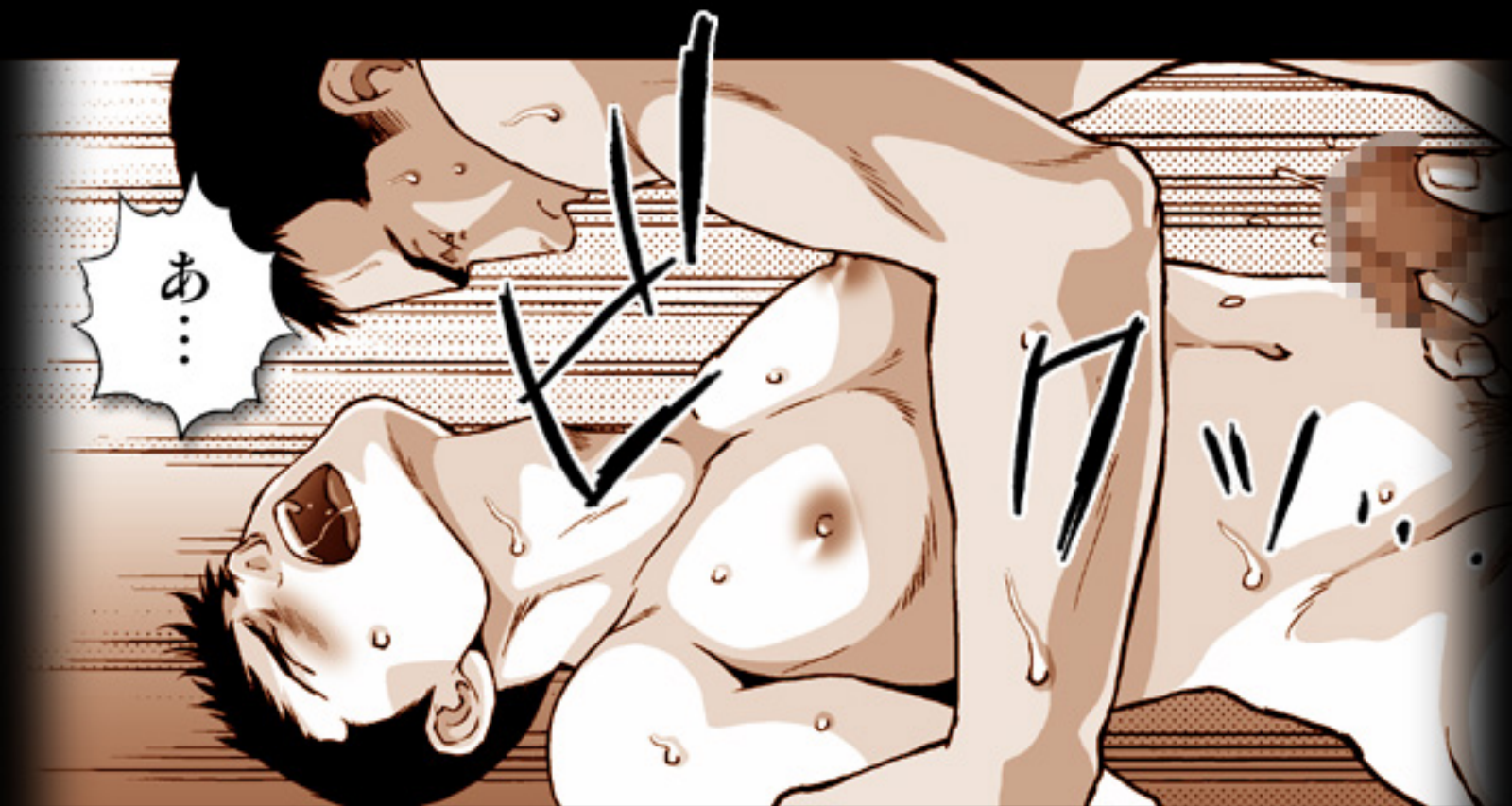
今度は
北海道だ



禁断の逢瀬で 艶やかに花開く 二輪の桜



咲き誇り 散る先にあるのは



別れか、それとも.....



海桜

【総頁数／百六十頁】

・コミック／九十二頁

・小説／四十頁

・その他



注意

本作品を閲覧するには**パスワード**が必要となります。

ご購入と同時にダウンロードされるフォルダ内の
readmeファイルに**パスワードが記載**されておりますので
必ずご確認下さい。

尚、パスワードに関するお問い合わせには
お答え出来ません事を予めご了承下さい。

Z2
(R18)

<http://haruka.saiin.net/~z2/>

Contact

HP内のメールフォームをご利用下さい。

この作品はフィクションであり、
実在する地名、組織名とは一切関係ありません。

Escキーを押して通常画面にお戻り下さい。